



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名 日本製罐株式会社  
 コード番号 5905 URL <http://www.nihonseikan.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 敬太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 日野 剛健

TEL 048-665-1260

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	10,144	△3.4	41	△72.1	97	△52.0	63	△48.8
2019年3月期	10,496	0.1	147	10.0	203	25.8	123	△29.5

(注) 包括利益 2020年3月期 145百万円 (△45.0%) 2019年3月期 263百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	46.88	45.93	1.4	0.7	0.4
2019年3月期	91.52	89.69	2.7	1.5	1.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	13,795	5,540	34.2	3,500.93
2019年3月期	13,850	5,440	33.4	3,433.78

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,723百万円 2019年3月期 4,630百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	985	△576	△183	590
2019年3月期	774	△319	△397	365

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	40	32.8	0.9
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	40	64.0	0.6
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00	—	—	—

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,326	6.0	△0	—	22	120.0	14	600.0	10.35
通期	11,683	15.2	99	141.5	140	44.3	93	47.6	68.73

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	1,392,000 株	2019年3月期	1,392,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	42,742 株	2019年3月期	43,442 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	1,353,096 株	2019年3月期	1,354,404 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,790	△4.6	80	△52.3	59	△46.4
2019年3月期	6,068	△0.3	169	△13.0	111	△44.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	44.33	43.43
2019年3月期	82.59	80.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,931	5,198	47.3	3,829.53
2019年3月期	10,552	5,119	48.2	3,768.12

(参考) 自己資本 2020年3月期 51,670百万円 2019年3月期 5,081百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,006	7.8	23	—	16	—	—
通期	7,007	21.0	136	70.0	94	56.7	69.47

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

以下の経営成績、財政状態に関する説明については、「3. 連結財務諸表及び主な注記（4）連結財務諸表に関する注記事項（追加情報）」に記載のとおり、組替え後の前連結会計年度の連結財務諸表の数値を用いて説明しております。

当連結会計年度のがわが国経済は、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの雇用・所得環境の改善により、内需を中心に緩やかに回復していました。

しかしながら、当社グループにとりましては、ゴールデンウィーク、G20大阪サミットや盆休みによる稼働日の減と輸送の混乱がありました。その後、夏場の長雨、台風15号、19号と21号による災害や消費税増税と食品ロス削減推進法の施行により、食糧・油糧・飲料の需要減がありました。更に、年末・年始にかけて未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の全世界的なパンデミックにより、需要減の影響を受けております。

年明けからは、インバウンドの減少により、食糧・飲料向けの需要が落ち込みました。

このような状況下、当社グループの販売実績は、18L缶につきましては、全ての需要分野向けで落ち込み、前年比1.7%減の出荷量となりました。美術缶につきましては、通商問題の影響を受けて、工業用塗料向けや化学向け、インバウンドの需要が大きな化粧品向けや食糧向けが落ち込みました。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社）の当連結会計年度の売上高は、10,144百万円（前年比3.4%減）、営業利益は41百万円（前年比72.1%減）、経常利益は97百万円（前年比52.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は63百万円（前年比48.8%減）となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

## ①金属缶製造販売事業

## 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前期		当期	
	金額	構成比	金額	構成比
18L缶	7,035	68.0	6,848	68.6
美術缶	2,756	26.7	2,640	26.4
その他	543	5.3	494	5.0
計	10,335	100.0	9,982	100.0

金属缶製造販売事業の売上高は9,982百万円（前年比3.4%減）、営業損失は42百万円（前期は68百万円の営業利益）となりました。

## ②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は161百万円（前年比0.1%増）、営業利益は83百万円（前年比6.1%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は5,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ153百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が283百万円、電子記録債権が403百万円、仕掛品が247百万円減少し、現金及び預金が225百万円、原材料及び貯蔵品が273百万円、その他（主に前渡金）が294百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,046百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が112百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は13,795百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は4,819百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が266百万円、未払法人税等が60百万円、設備関係支払手形が62百万円減少し、1年内返済長期借入金が52百万円、その他（主に前受金）が284百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少いたしました。これは主に長期借入金164百万円減少し、繰延税金負債が50百万円、退職給付に係る負債が29百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は8,255百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、5,540百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が68百万円、親会社株主に帰属する当期純利益63百万円及び剰余金の配当40百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は34.2%（前連結会計年度末は33.4%）となりました。

(3) 今後の見通し

足下の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡がりにより急速に悪化しており、極めて厳しい状況にあります。先行きについても極めて厳しい状況が続くと見込まれます。

当社グループの主力分野である18L缶の需要は、国内のあらゆる産業向けにあり、安全安心で高品質の産業容器を安定的に供給することをモットーとして事業を行っております。

輸出産業や建築業界向けは落ち込みが見られますが、消費者の皆様の食事や衛生用関連の需要に欠かせない原料、半製品、製品を充填する容器は必要不可欠でありますので、足下の需要が大きく落ち込むことにはならないと予想しております。

このような環境の中、翌連結会計年度(2021年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高11,683百万円、営業利益99百万円、経常利益140百万円、親会社株主に帰属する当期純利益93百万円を予想しております。

また、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	365,421	590,678
受取手形及び売掛金	2,473,726	2,190,176
電子記録債権	2,091,193	1,687,300
商品及び製品	122,600	111,268
仕掛品	119,036	123,323
原材料及び貯蔵品	683,277	705,069
その他	48,184	342,516
貸倒引当金	△824	△837
流動資産合計	5,902,615	5,749,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,416,677	7,494,228
減価償却累計額	△4,894,112	△5,035,927
建物及び構築物(純額)	2,522,565	2,458,301
機械及び装置	8,510,117	8,544,537
減価償却累計額	△7,599,153	△7,654,389
機械及び装置(純額)	910,963	890,148
車両運搬具	49,031	42,623
減価償却累計額	△49,031	△42,623
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	666,162	674,833
減価償却累計額	△610,263	△623,780
工具、器具及び備品(純額)	55,898	51,053
土地	972,170	972,170
リース資産	8,880	8,880
減価償却累計額	△4,995	△6,105
リース資産(純額)	3,885	2,775
建設仮勘定	28,473	82,762
有形固定資産合計	4,493,957	4,457,211
無形固定資産		
ソフトウェア	72,302	241,710
ソフトウェア仮勘定	52,745	—
のれん	8,937	4,965
その他	1,923	1,923
無形固定資産合計	135,908	248,599
投資その他の資産		
投資有価証券	3,285,022	3,312,493
その他	32,875	27,965
投資その他の資産合計	3,317,897	3,340,459
固定資産合計	7,947,763	8,046,269
資産合計	13,850,379	13,795,766

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,252,516	2,986,437
短期借入金	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	972,325	1,025,162
リース債務	1,198	1,198
未払法人税等	65,900	5,069
未払事業所税	18,447	21,060
賞与引当金	70,414	67,672
設備関係支払手形	133,870	70,871
その他	357,485	641,898
流動負債合計	4,892,157	4,819,368
固定負債		
長期借入金	2,339,694	2,175,342
リース債務	2,997	1,798
繰延税金負債	968,813	1,019,622
退職給付に係る負債	139,785	169,383
役員退職慰労引当金	11,682	11,682
資産除去債務	14,434	18,170
その他	39,875	39,875
固定負債合計	3,517,281	3,435,873
負債合計	8,409,438	8,255,242
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	1,836,243	1,858,674
自己株式	△50,326	△48,272
株主資本合計	2,769,889	2,794,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,860,762	1,929,285
その他の包括利益累計額合計	1,860,762	1,929,285
新株予約権	38,455	31,777
非支配株主持分	771,833	785,086
純資産合計	5,440,940	5,540,524
負債純資産合計	13,850,379	13,795,766

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	10,496,561	10,144,312
売上原価	8,997,232	8,819,630
売上総利益	1,499,329	1,324,681
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	317,543	304,176
役員報酬	130,850	92,654
株式報酬費用	16,589	4,991
賞与引当金繰入額	17,586	16,629
運賃及び荷造費	504,417	503,108
支払手数料	93,239	98,460
減価償却費	36,418	43,800
のれん償却額	3,972	3,972
その他	231,506	215,755
販売費及び一般管理費合計	1,352,122	1,283,548
営業利益	147,207	41,132
営業外収益		
受取利息	249	208
受取配当金	52,695	53,191
受取保険金	19,517	9,043
その他	16,664	21,223
営業外収益合計	89,126	83,667
営業外費用		
支払利息	26,882	23,087
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
その他	4,544	2,873
営業外費用合計	32,426	26,960
経常利益	203,907	97,839
特別利益		
固定資産売却益	114	—
投資有価証券売却益	—	55,070
特別利益合計	114	55,070
特別損失		
固定資産除却損	2,090	5,119
減損損失	2,548	—
ゴルフ会員権売却損	572	—
投資有価証券売却損	—	54,075
投資有価証券評価損	—	1,030
特別損失合計	5,211	60,225
税金等調整前当期純利益	198,810	92,684
法人税、住民税及び事業税	76,362	23,266
法人税等調整額	△17,071	△3,214
法人税等合計	59,290	20,051
当期純利益	139,519	72,633
非支配株主に帰属する当期純利益	15,570	9,195
親会社株主に帰属する当期純利益	123,949	63,438



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	139,519	72,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,072	72,418
その他の包括利益合計	124,072	72,418
包括利益	263,591	145,051
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	252,396	131,961
非支配株主に係る包括利益	11,195	13,090

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	1,753,451	△42,007	2,695,415
当期変動額					
剰余金の配当			△40,695		△40,695
親会社株主に帰属する 当期純利益			123,949		123,949
自己株式の取得				△16,561	△16,561
自己株式の処分		△461		8,242	7,781
自己株式処分差損の振替		461	△461		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	82,792	△8,318	74,473
当期末残高	738,599	245,373	1,836,243	△50,326	2,769,889

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	1,732,314	1,732,314	24,244	760,638	5,212,614
当期変動額					
剰余金の配当					△40,695
親会社株主に帰属する 当期純利益					123,949
自己株式の取得					△16,561
自己株式の処分					7,781
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	128,447	128,447	14,210	11,195	153,852
当期変動額合計	128,447	128,447	14,210	11,195	228,326
当期末残高	1,860,762	1,860,762	38,455	771,833	5,440,940

当連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	1,836,243	△50,326	2,769,889
当期変動額					
剰余金の配当			△40,456		△40,456
親会社株主に帰属する 当期純利益			63,438		63,438
自己株式の取得				△10,176	△10,176
自己株式の処分		△550		12,230	11,679
自己株式処分差損の振替		550	△550		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	22,430	2,054	24,485
当期末残高	738,599	245,373	1,858,674	△48,272	2,794,374

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	1,860,762	1,860,762	38,455	771,833	5,440,940
当期変動額					
剰余金の配当					△40,456
親会社株主に帰属する 当期純利益					63,438
自己株式の取得					△10,176
自己株式の処分					11,679
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	68,523	68,523	△6,677	13,252	75,098
当期変動額合計	68,523	68,523	△6,677	13,252	99,583
当期末残高	1,929,285	1,929,285	31,777	785,086	5,540,524

## (4) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

(表示方法の変更)

## ①不動産賃貸事業に関する変更

当社の不動産賃貸事業について、従来、不動産賃貸収入は営業外収益、不動産賃貸費用は営業外費用、賃貸不動産は投資その他の資産に計上しておりましたが、当連結会計年度からそれぞれ売上高、売上原価及び有形固定資産に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、当社において不動産賃貸事業を主要な事業の一つとして位置づけ、事業運営の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度における連結貸借対照表の「投資その他の資産」の「賃貸不動産(純額)」723,895千円を「有形固定資産」の「建物及び構築物(純額)」664,300千円、「工具、器具及び備品(純額)」2,655千円、「土地」56,939千円に振替えております。

また、前連結会計年度における連結損益計算書の「営業外収益」の「不動産賃貸料」161,334千円を「売上高」に、「販売費及び一般管理費」の「その他」7,559千円、「営業外費用」の「不動産賃貸費用」33,973千円、「賃貸建物減価償却費」41,239千円を「売上原価」に振替えております。

さらに、前連結会計年度まで「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「受取保険金」は、当連結会計年度において営業外収益の100分の10を超えることとなったため、当連結会計年度から区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度における連結損益計算書の「営業外収益」の「その他」に表示しておりました、19,517千円は、「受取保険金」に振替えております。

## ②棚卸資産の区分に関する変更

従来、仕掛品として計上しておりました印刷済大板について現在は外注先で印刷が行われて入荷されるため、当連結会計年度から原材料に計上する方法に変更いたしました。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度における連結貸借対照表の「流動資産」の「仕掛品」251,933千円を「流動資産」の「原材料及び貯蔵品」に振替えております。

## (セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、国内において金属缶製造販売事業、不動産賃貸事業を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,335,226	161,334	10,496,561	—	10,496,561
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,335,226	161,334	10,496,561	—	1,046,561
セグメント利益	68,645	78,562	147,207	—	147,207

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,982,764	161,547	10,144,312	—	10,144,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,982,764	161,547	10,144,312	—	10,144,312
セグメント利益又は損失(△)	△42,251	83,384	41,132	—	41,132

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する情報

「3. 連結財務諸表及び主な注記 (4) 連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)(表示方法の変更) ①不動産賃貸事業に関する変更」に記載のとおり当連結会計年度より表示方法の変更を行ったことに伴い、報告セグメントを従来の「金属缶製造販売事業」の単一セグメントから、「金属缶製造販売事業」及び「不動産賃貸事業」の2区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

「金属缶製造販売事業」において、遊休資産について減損損失2,548千円を計上しております。

当連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,433.78円	3,500.93円
1株当たり当期純利益金額	91.52円	46.88円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	89.69円	45.93円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	123,949	63,438
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	123,949	63,438
期中平均株式数（株）	1,354,404	1,353,096
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	27,551	28,063
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	5,440,940	5,540,524
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	810,288	816,863
（うち新株予約権（千円））	(38,455)	(31,777)
（うち非支配株主持分（千円））	(771,833)	(785,086)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	4,630,651	4,723,660
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	1,348,558	1,349,258

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。